

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立城東区民センター
施設所管課・担当	城東区役所市民協働課
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与する
業務の概要	コミュニティづくりに関する普及啓発・情報収集及び提供・各種行事の場の提供のための区民センター貸館運営業務、利用料徴収及び収納業務、施設総合管理業務
成果指標	利用率／利用者満足度
数値目標	81.7%以上／90.5%以上
指定管理者名	一般財団法人 大阪市コミュニティ協会
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用率	利用者満足度
数値目標	81.7%	90.5%
年度実績	75.9%	98.5%
達成率	92.9%	108.8%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	130,184	133,310	-3,126
稼働率	75.9%	75.0%	0.9%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	24,073,000	24,073,000	0	
	計画	24,073,000	24,073,000		
利用料金収入	実績	17,185,170	16,026,970	5,657,170	稼働率の増による増
	計画	11,528,000	11,042,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	13,022,470	11,851,010	5,631,470	自主事業の計画立案による増
	計画	7,391,000	7,286,000		
合計	実績	54,280,640	51,950,980	11,288,640	
	計画	42,992,000	42,401,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	27,036,638	22,657,410	4,942,611	人件費の高騰による増
	計画	22,094,027	21,798,610		
物件費	実績	12,170,879	15,167,232	-3,279,094	施設管理費の減
	計画	15,449,973	15,226,390		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	14,518,885	12,066,050	9,318,885	自主事業の計画立案による増
	計画	5,200,000	4,820,000		
合計	実績	53,726,402	49,890,692	10,982,402	
	計画	42,744,000	41,845,000		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用率81.7％以上	92.9％	B	
利用者満足度90.5％以上	108.8％	B	日常の運営について、利用者から高評価を受けている。

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
施設の点検等業務について 指定管理者において日々の点検を行いチェックリスト等で管理を行っている。 また、専門知識を要する点検項目については、保守点検事業者に依頼し区役所へも部品交換（改修工事）推奨時期などの報告も行われている。 中長期的な視点で維持管理コストの縮減に努めている。	A	・人件費や物価が高騰するなか、年間収支を黒字とし、光熱水費等の補填を行っていない。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

指定管理者により、アンケートでの満足度調査を実施した。 当該年度においては、アンケートを年2回実施した。 設問項目としては(1)予約手続き(2)スタッフの対応(3)清掃(4)備品や設備(5)ホームページの分かりやすさ(6)総合満足度であり、満足以上の回答は1回目98%、2回目は98.9%で、平均98.5%であり、いずれも数値目標を上回る結果となった。 また、ご意見箱を窓口に設置するとともに、利用者へヒアリングを行いサービスの向上に務めている。 自主事業終了時には、参加者に対しアンケートを実施し、様々な意見を得て次の事業の参考にしている。

6 外部専門家意見

・適切に館運営を行い、光熱水費等の補填を行うことなく黒字を確保し、市費の縮減に係る取組を行っていることは評価できる。利用人数の減少については、必要に応じて分析、対応されたい。 ・パンフレットは見やすく工夫が見られる。 ・自主事業において地域活動団体等と協働することで、指定管理者が中間支援的な役割を担っているがその効果が表れているかという視点も必要。また自主事業は、赤字となっているため収支の改善をしていくこと。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	概ね市の定める水準に達していると評価できる。
市費の縮減	A	4（2）管理経費の縮減のとおり
管理運営の履行状況	B＋	6外部専門家意見のとおり、良点が認められた。 収支に関しては、改善に取り組む必要あり。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B＋	